

# ～歌えや囃せや永song～

## 藤本容子コンサート

永六輔さんが、2016年7月7日に旅立たれて一年。  
時の流れに逆らうように、  
永さんとの出会い、そして、その歌の素晴らしさが、  
日々、新しく胸に刻まれます。

一周忌を機に、  
その愛と涙と、励ましとユーモアに満ちた歌の世界を、  
みなさまと大いに楽しんで、ご一緒できたらと思います。

藤本容子と「風蓮夢～The Prem～」の演奏をご堪能  
いただきながら、佐渡、そして鼓童とのご縁の、こぼれ話、  
よもやま話など、花を咲かせてまいりましょう。



### プログラム

「上を向いて歩こう」  
「見上げてごらん夜の星を」  
「こんにちは赤ちゃん」  
「いい湯だな」  
「生きるものの歌」ほか

### 出演

藤本 容子

風蓮夢～The Prem～

磯野 正博 (マンドリン、ギター、唄)

加藤 彰 (ベース)

佐藤 世子 (キーボード)

7月9日(日)

全席自由

佐渡太鼓体験交流館 [小木]

佐渡市小木金田新田150-3 (たたこう館)

### 特別出演

9日のみ

藤本 吉利 (鼓童)

金城 光枝 (琉球舞踊)

宮崎 正美 (鼓童文化財団)

【開場】14:30 【開演】15:00

【料金】鼓童の会 会員 2,800円 (会員割引は、前売りのみ)

一般 3,000円 小・中学生 2,000円

※未就学児 無料

【WEB】<http://www.sadotaiken.jp/>

【関連企画】「永さんと佐渡・鼓童」展 7月中開催予定。  
裏面もご覧ください。

主催：公益財団法人 鼓童文化財団

[鼓童文化財団設立20周年、佐渡太鼓体験交流館開館10周年記念]

2017年

7月7日(金)

大慶寺 [金井] 全席自由

佐渡市金井新保乙1110

【開場】18:30 【開演】19:00

【料金】前売り 2,000円

当日 2,500円

※未就学児 無料

主催：sunnya project

チケット予約・入手先  
お問い合わせ

080-5087-1481 (藤本)

090-2257-7252 (磯野)

0259-63-2530 (大慶寺)

0259-86-2320 (佐渡太鼓体験交流館)

## 永六輔さん

1933年東京・浅草生まれ。草創期のテレビ界で放送作家として活躍。『上を向いて歩こう』をはじめ、多数のヒット曲を作詞。鼓童の前身「佐渡の國鬼太鼓座」の生みの親の一人。1970年、鬼太鼓座の創設者・田耕が佐渡に抱いた夢に共感し、ご自身のラジオ番組で、その年の夏に佐渡で開催される「おんでこ座夏期学校」への参加の呼びかけをしてください、講師の一人として来島。以来、45年もの間、たくさんのお会いと挑戦を与えてくださりながら、叱咤激励。鼓童の、集団として、人間としての成長を見守り、励まし続けてくださった。鼓童文化財団評議員（1997～2011年）。佐渡とのお縁は、佐渡独立運動（1978年頃）や、佐渡汽船の名誉船長（1994年より）、また講演、ラジオ中継などで度々来島されると共に、多彩な方々を佐渡に連れてきてくださった。2016年7月7日ご逝去。

## 永さんとの思い出

藤本 容子

私は、鼓童の初期、永さんの佐渡来島時のアテンドを担当していました。よく怒られ、呆れられました。そして、時々大笑い。忘れられない、緊張感と愛の詰まったその時、その時でした。鼓童への叱咤激励と同時に、個々人へも折々に応援をくださった永さん。私が機関誌の編集担当をしていた時。舞台復帰をしてから。そして2008年に初めてのソロCD「morisa komorisa」を出した時。特に、CDに言葉を寄せていただいた時の嬉しさは、忘れられない思い出です。

最後にお会いしたのは、2012年でした。

鼓童が出版した「いのちもやして、たたけよ。」（2011年）に寄稿してくださったお祝いの詩に、私が曲をつけたものを、東京の講演会場にお届けした時です。聞きたくなさそうなを無理に聞いていただくと、「あれ、なんだ、結構面白いじゃない」と喜んでくださいました。ソロの舞台の記録のDVDや、新しく出したCDを送ると、必ずハガキをくださいました。

「おつかれさま  
いつか  
佐渡で  
どこかで パーキンソン六輔」 2015年2月18日

それが、最後にいただいたハガキでした。

佐渡の親しい会場で、佐渡の音楽仲間と、そして、鼓童の面々と、「永 song」のコンサート。せめてもの感謝の印として、お届けします。心懐かしいひと時となりますように。



永六輔コンサート「鼓童大慶寺を鳴らす」  
(2003年10月)



たたこ館長月まつり「花結」公演  
(2007年9月)

## 投稿募集 「佐渡での永さんの思い出」

どんなことでも結構です。永さんの思い出のエピソードをお寄せください。5月中にいただければ、企画展会場や、コンサートの中で、紹介させていただきます。佐渡と永さんの関わりの多様な動きを知ること、改めて、佐渡にとっての永さんの存在を実感できればと思います。

※ 写真などをお貸しいただける場合は、事前にご連絡いただくと助かります。

宛先 佐渡太鼓体験交流館(たたこ館)  
担当：本間 康子

Email info@sadotaiken.jp

Fax 0259-86-2385

郵送 〒952-0611  
佐渡市小木金田新田150-3



## 藤本 容子 ふじもと ようこ

1976年、「佐渡の國鬼太鼓座」入座。1981年「鼓童」創設メンバー。3年間舞台を務めた後、機関誌編集、研修生指導に携わる。1989年より、舞台活動を再開。現在は、自らのプロデュースによるソロ活動の他、鼓童公演、藤本吉利との「二人行脚」、佐渡の音楽家仲間との「風蓮夢～The Prem～」活動などを展開。1998年より、心の根・声の根を探るワークショップ「Voice Circle」を主宰。2008年初ソロアルバム「morisa komorisa」、2014年ソロアルバム第二弾「やまづめぐるも」を発表。2012年、鼓童名誉団員に選定。



## 風蓮夢 ～The Prem～

### 磯野 正博 いそのみさひろ

学生時代に出会った「ブルーグラス」というアメリカのカントリー音楽の親戚のような音楽を自身のセンターに据え、いろいろなジャンルの音楽演奏を楽しんでいる。主楽器はマンドリン。佐渡両津出身。

### 加藤 彰 かとう あきら

学生の頃からベースを始める。演奏活動の中で、佐渡にめぐり逢い移住。山奥の一軒家で、ひとり、ひっそり静かに、しかし心豊かに、健やかに、音楽以外にも、やりたいこといっぱい毎日、楽しく過ごしている。

### 佐藤 世子 さとう せいこ

東京音楽大学 器楽科 ピアノ専攻卒。  
2004年バロックフルート奏者との共演を機に、古楽の道に入る。チェンバロ、通奏低音を岡田龍之介氏に、リコーダーを通じての通奏低音を花岡和生氏に師事。ジャンルにこだわらず、様々な楽器奏者達と共演し、幅広く演奏活動を行っている。  
日本チェンバロ協会正会員。佐渡市在住。

## 特別出演 7月9日のみ



### 藤本 吉利 ふじもと よしかず

1972年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座。1981年「鼓童」創設メンバー。これまで数々の舞台に立ち、「大太鼓」や「屋台囃子」といった舞台のクライマックスを飾った鼓童の最年長。「鼓童」の名前の由来同様、永遠に太鼓の「童」でありたいと願う太鼓大好き人間。1982年、浅草公会堂での「永六輔+鼓童」公演を始め、永六輔さんと度々共演。2012年、鼓童名誉団員に選定。



### 金城 光枝 きんじょう みつえ

琉球舞踊太圭流華の会師範。琉球舞踊太圭流家元・佐藤太圭子氏に師事。沖縄タイムス芸術選奨最高賞を受賞したのち、結婚を機に佐渡に拠点を移し住んでいる。1992年より鼓童女性メンバーとのユニット「花結(はなゆい)」を結成。周防大島や、たたこ館長月まつりなどでの「花結」公演で永六輔さんと共演。



### 宮崎 正美 みやざき まさみ

2001年太鼓芸能集団 鼓童のメンバーとなり、国内外にて劇場公演、学校交流公演、ワークショップ等を行う。2003年、「鼓童大慶寺を鳴らす」公演などで永六輔さんと共演。退団後、2014年4月より、鼓童文化財団スタッフとしてたたこ館に勤務し、持ち前の元気と明るさで、老若男女を対象とした様々なワークショップを展開中。